

第 11-8 号

# 耕 人

『耕人塾』

塾長 木村 民男

令和 4 年 12 月 17 日 (土)

## 第 11 期『耕人塾』の活動を振り返って

第 11 期『耕人塾』は、新型コロナ感染拡大に配慮して計画の一部は変更したものの、多彩な講師をお招きしての講話や実践活動の継続など、充実した活動ができました。特に今年度は講話への質問や後片付けなど塾生の主体的な動きが多く、10 周年記念式典での来賓案内も丁寧に温かな対応で成長が感じられました。1 年間の活動を振り返ってみたいと思います。

活 動	月日	場 所	内 容
第 1 回	5/21 (土)	矢本東 市民セ	○開塾式：塾長挨拶、運営委員・教学委員の紹介 ○トークセッション：「塾生へのエール」（塾生OB・OG）
第 2 回	6/18 (土)	矢本東 市民セ	○講話：「SDGs」と石巻地域のまちづくり」（石巻青年会議所） ○「あいさつ・清掃・ゴミ拾い+1」の実践活動について
第 3 回	7/16 (土)	矢本東 市民セ	○講話：「お笑いとまちづくり」（石巻地域おこし協力隊清水一宏氏）、 ○実践活動の継続とSDGsについて
第 4 回	7/24 (日)	女川駅 周辺	○実践活動：女川駅周辺～海岸までのゴミ拾い(7:30～8:20) ○女川みなと祭り当日、25 名参加、ゴミ袋大小 8 袋
第 5 回	8/7 (日)	中瀬公 園周辺	○実践活動：石巻川開き祭り 2 日目の早朝(6:00～7:00) ○中瀬公園～立町のゴミ拾い、30 名参加、ゴミ袋大 20 袋
第 6 回	8/10 (水)	松島自 然の家	○体験活動：奥松島自然体験サイクリング、ビーチクリーニング ○講話：「今日から明日へ」（耕人塾OG佐藤香伽さん）
第 8 回	9/17 (土)	まきあ ーと	○講話：「茶道を日常に生かす」（表千家教授石田邦子氏） ○体験活動：茶道を体験し、グループごとに振り返る
第 9 回	10/22 (土)	矢本東 市民セ	○講話：「身近な自然の生き物のつながり」（石巻専修大学理工学部准教授辻大和氏）、 ○実践活動について振り返る
式典	11/5 (土)	矢本東 市民セ	○『耕人塾』10 周年記念式典、ご来賓他 80 名参加、○記念講演：「被災地に種まく人々」（元指導委員長平塚真一郎氏）
第 10 回	11/19 (土)	矢本西 市民セ	○交流活動：「一歩を楽しむこと」（メンタル心理カウンセラー若山崇氏）、 ○実践活動発表に向けての事前指導
第 11 回	12/17 (土)	矢本東 市民セ	○個人実践活動「あいさつ・清掃・ゴミ拾い」の報告会 ○閉塾式：1 年間の感想発表、修了証授与

11 月 5 日 (土) の『耕人塾』10 周年記念式典には、宮城県教育庁義務教育課長・石巻専修大学学長・二市一町前・現教育長様を初め、多くの方々にご参加いただき、成功裏に修了することができました。第 11 期の閉塾式に当たり、塾生はじめ運営委員、教学委員、参与、協力員、サポーター、後援機関等の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 「善きことを思い、善きことを実行する」（稲盛和夫講話から）

前号で稲盛和夫氏のことを紹介しましたが、81 歳の時の特別講話の中で次のように述べています。「利他の心で、善きことを思い、善きことを実行しようと努力すれば、天（神）は純粋な行為を憐れみ、必ず手助けしてくれる。善きことを実行・継続していけば、人生は好転する」

皆さんはこの 1 年間、『耕人塾』の実践事項として、二市一町でのゴミ拾いや家の周りのゴミ拾いなどを継続してきました。あいさつや清掃も含めて、「利他の心」を大切に、謙譲・感謝・奉仕の心で実行する努力を継続していれば、天（神、宇宙、自然）が必ず自分の行いを見てくれて、苦しい時に手を差し伸べてくれるのだらうと思います。皆さんの活躍を期待しています。